

府中市立府中第五中学校生徒会の取組紹介シート



令和2年度 後期活動方針

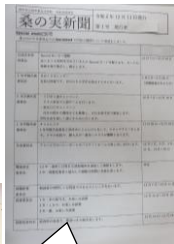
一人一人の意見が「カタチ」になり、
自分らしくいられる学校をつくる



①一斉委員会・中央委員会・桑の実新聞



生徒会役員、学級代表、各委員会の委員長が集まった中央委員会。意見がたくさん出て議論も白熱！



生徒会活動を全校生徒に伝える『桑の実新聞』。後期にリニューアルしました！

一斉委員会では、六つある委員会が決められた議題について話し合いを行います。



③12月特別企画「Special week」



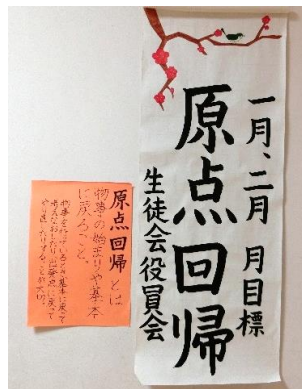
生徒会役員会の取組は「Special あいさつ運動」。『あいさつ4原則』を掲げ、4原則を達成した挨拶をした人に Special カードを渡しました！

生活委員会は「アリーナ開放」を行い、感染対策をしつつ自由に楽しむ取組をしました！



②月目標づくり

生徒の様子や時期を考えて月目標を決めています。今年度は掲示物に力を入れて、生徒が注目するよう、様々な工夫をしています！



校庭の雑草を抜いているのは環境美化委員。「清掃場所の追加」の活動に取り組み、陰ながら快適な学校生活に貢献しています！

1年生の学級代表は、昼休みを利用して「#じゃんスタ」を開催！学級代表とじゃんけんをして勝ったらスタンプを獲得できます。獲得数をクラスで競いました！



私たちは、活動方針を達成するために、次の①～③の取組に力を入れてきました！

①一斉委員会・中央委員会・桑の実新聞

定期的に各委員会で話し合い、学校生活がより良くなる取組を行っています。生徒全員が生徒会の一員であり、この内容を伝えるために「桑の実新聞」を活用しています。生徒に興味をもたせるため、内容や形式を工夫しています。

②月目標づくり

2か月に1回その月に合った目標を考え、掲載箇所や掲示方法を工夫しています。生徒全員に共通の目標を掲げることで、みんなが仲間と協力して学校生活に前向きに取り組めることを目指しています。

③12月特別企画「Special week」

12月に『Special week』という取組を行いました。この取組は、自分らしくいられるような、みんなが楽しく過ごせることを目的とし、各委員会で普段やらないような特別な活動を企画・運営するものです。生徒会役員会の「Special あいさつ運動」や保健給食委員の「朝の1分間ストレッチ」など、各委員会の特徴を生かした活動が行われ、参加した生徒からは「楽しかった」「やりがいを感じられた」など、前向きな感想が多く寄せられました。この取組は、五中の生徒会活動を大きく前進するきっかけとなり、日常生活にも良い影響を与えてくれています。

それぞれのもつ“色”を輝かせ、チャレンジ精神あふれる生徒会を目指しています！

学校名：府中市立府中第五中学校